



枝垂れ柳

寒河江市立寒河江小学校

令和6年10月 4日

〈学区内配付〉

学校教育目標【ともに学び ともに輝き ともに高まる子ども】

令和6年度前期をふり返って ～感謝・成長・チャレンジ！～

今年も「暑さ寒さも彼岸まで」のことわざどおり、暑さもようやくやわらぎ、9月27日（金）に、令和6年度前期の寒河江小学校の教育活動を終えることができました。

ただ、暑さだけでなく、先月20日（金）朝（登校時）の突然の雷雨のように、自然災害時の対応などでも、保護者のみなさまからはご理解・ご協力いただきました。朝、急な連絡メールにもかかわらず、ご対応いただきました。誠に、感謝申し上げます。今後も「命」「安全」を第一に対応して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

さて、今年度前期も、先月末の個人面談・通知表配付はもちろんですが、4月の入学式や授業参観・PTA総会に始まり、大運動会、フリー参観・緊急時引き渡し訓練などに、保護者のみなさま方からは学校においでいただきました。そして、お子さんの学びや関わりの様子を見ていただいたり、一緒に活動したりしていただきました。また、保護者のみなさまとは様々な機会や場で話し合うことなどができ、お子さんの成長を願いながら一緒に、「子ども主体で、子どもが育つ学校づくり」を進めることができました。

さらに、「寒小コミュニティスクール」3年目ということもあり、登下校時の「寒河江小学校見守り隊（13名）」、毎月第1・第3木曜日朝の「アンデルセン読み語りの会（25名 ※下に写真掲載）」、「学習支援ボランティア（5名）」、「給食支援ボランティア（3名）」、生け花による「教育環境整備ボランティア（1名）」、「ミュージックバンド活動ボランティア（1名）」、校外行事の付き添いやミシン・ダンスクラブの指導による「教育活動支援ボランティア（6名）」など、たくさんの地域の方々から学校の教育活動をサポートしていただいています。「地域とともに歩む学校づくり」をめざし、学校・家庭・地域の連携・協働を進める上で、たいへん心強く、支えていただきました。今後どうぞよろしくお願いたします。

前期の”やなぎっ子”たちは、下の写真（前期終業式の校長の話で提示）に掲載しましたように、「ともに学び ともに輝き ともに高まる」子どもに、一人一人が学年に応じて育ってきています。そこで、これからも友だち（仲間）やいろいろな方々と学び・関わりながら成長していくためにも、「まずはやってみよう！」とチャレンジすることや「失敗は成長のためのチャンス！」というように、失敗を力やエネルギーにして、失敗を大切にし、失敗をみんなで応援できる学校を創っていきましょう。

